

10/20 農業大国での経験を今後の糧に

アメリカでの農業研修を終えた益井未来さんが帰国

農業研修のため渡米していた益井未来さん(青部区)が帰国し、研修の修了を鈴木町長と大橋教育長に報告しました。

益井さんは、国際的視野と優れた農業技術を習得するため、昨年3月からアメリカ国内の農場で実習に取り組んだほか、大学で農学や経営学、語学を学びました。町からの補助金の交付について感謝の言葉を述べた益井さんは、研修成果について「価格競争よりも希少品種の出荷で勝負するというように、農場実習では経営面でも勉強になることが多かった」と紹介しました。



「有機栽培にこだわる消費者が多いと感じた」と話す益井さん

とも 温泉街に灯る優しいあかり 10/15 ~ 10/31

寸又峡温泉の秋の風物詩「和紙のあかり展」が開催されました



◀金賞に輝いた倉橋さんの「葉に光射す」

寸又峡温泉にて第12回和紙のあかり展が開催され、県内外から応募のあった100点もの照明作品が、温泉街を優しく照らしました。

訪れた人たちは、足を止めてしゃがみ込んで、歩道や軒先に並んだ個性豊かで趣向を凝らした作品を、じっくりと眺めていました。照明デザイナーの篠崎里美さんら5人が審査員を務め、最高賞の金賞には倉橋豊さん(静岡市)の作品が選ばれました。審査員からは「折りと重ねの緻密さで螺旋を描くように構成され、心地よいリズム感が秀逸」と高い評価を得ました。

11/6 「大切なのは、楽しむこと」

カヌー選手の大村朱澄さんが母校の後輩を前に講演

本川根中学校にて「『先輩に学ぶ』講演会」が開催され、生徒23人と地域住民など、あわせて約40人が参加しました。

同校の卒業生でカヌー選手の大村朱澄さんが講師を務め、同級生をはじめ周囲の人たちに支えられて競技に打ち込んできた中学時代や、ロンドン五輪出場などを振り返りながら、自身の競技活動を通して学んだことを紹介しました。また、講演の最後には「夢中になれることを見つけ、人との出会いや目標設定を大切にしていってほしい」と生徒らに呼び掛けました。



「またあの舞台に立ちたい」と五輪への思いを話した大村選手

10/15 まちを駆け抜けた450人のランナー

昨年からはまった「南アルプスマウンテンマラソン」、今年も多くランナーが集結

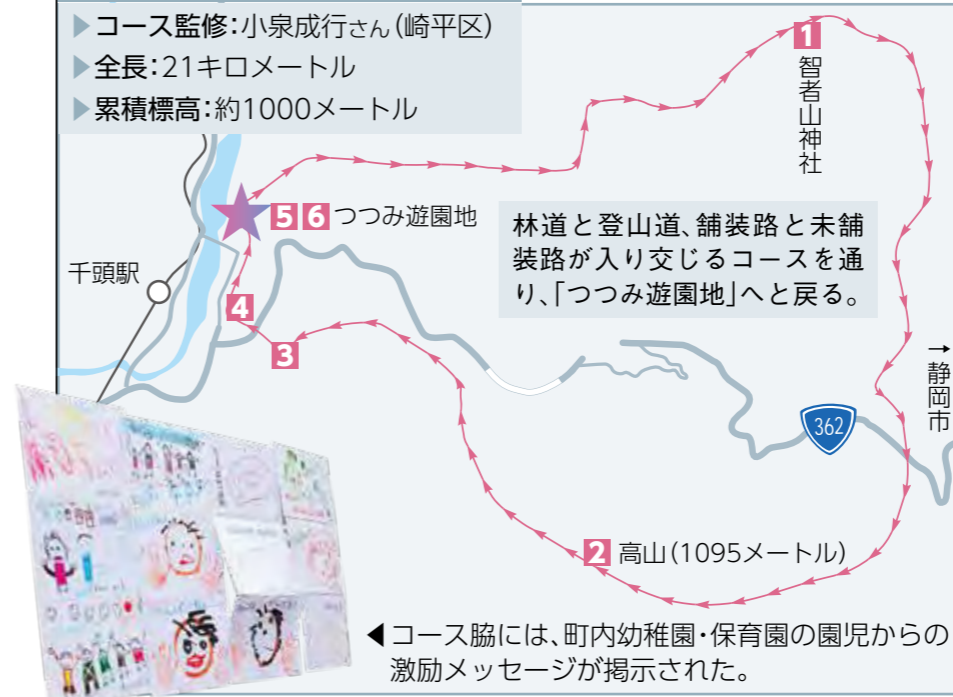
町内の林道や登山道を走るマラソン大会「南アルプスマウンテンマラソン」(同実行委員会主催)が開催されました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、発着地点の「つつみ遊園地」(小長井区)には、この日を待ちわびた450人が集結。午前9時のスタートの合図とともに威勢良く走り出したランナーは、それぞれのペースで起伏に富んだコースを楽しみました。



コースマップ&フォトレポート

- ▶コース監修:小泉成行さん(崎平区)
- ▶全長:21キロメートル
- ▶累積標高:約1000メートル



1 智者山神社の階段も、この日だけはマラソンコースに。普段は静かな境内を次々とランナーが駆け抜けた。/ 2 町内外から130名ものボランティアスタッフが参加し、大会運営をサポートした。/ 3 足元に気をつけながら、木々の間を駆け下りていく。/ 4 最後の数キロは住宅地を走る。雨が降る中、多くの住民がランナーに声援を送った。/ 5 歓喜のゴール。参加したランナー全員が完走を果たした。/ 6 ゴール地点では、商工会によるおもてなしがランナーを迎えた。とろろ汁や山菜ご飯、茶ようかんなど地元特産品を使った料理を味わった。

